

◆ 学習成果に係る評価

■ 授業の評価方法

各授業科目の学習成果の評価は、授業科目毎に設定された到達目標に対する学生個人の到達度をみるために、授業形態に応じた適切な評価方法および評価基準により行います。

成績評価は、出席時間数が3分の2以上あることを要件とし、シラバスに記載された評価の配点比率に従い、平常成績（テスト、レポート、課題等）、定期試験（筆記、口述、実技、論文、レポート、作品等）の成績を総合して評価を行います。（履修規程第17条）

なお、シラバスには、①授業の概要、②授業の到達目標、③学位授与方針との関連・学習成果の重み付け、④授業計画と補足説明、事前・事後の自主学習、⑤準備学習に必要な時間、⑥受講上の注意ならびに課題（試験・レポート等）のフィードバック、⑦評価の配点比率等が詳細に記載されています。

成績評価の基準は以下のとおりです。（履修規程第20条）

成績評価	素点基準	グレード・ポイント(GP)	評価内容
S	100点～90点	4	合格
A	89点～80点	3	
B	79点～70点	2	
C	69点～60点	1	
D	59点～50点	0	不合格
E	49点～0点	0	
F	履修中止	GPAの対象外	出席時間数が3分の2に満たないため、履修が中止になったことを表す。
N	単位認定科目	GPAの対象外	学則第25条の3及び同条の4に該当する他大学等で修得した科目を本学の単位として認定したことを表す。

■ 再試験

本試験で「D」と評価された場合には、再試験を受験する機会が1回のみ与えられます。再試験を受ける場合は、所定の手続きを行い定められた期間に受験しなければなりません。

再試験において合格した場合の成績評価は「C」、不合格の場合は「D」となります。

■ 仁愛女子短期大学GPA制度

本学では、学修支援等に活用する目的で、成績評価の客観的な指標としてGPA(Grade Point Average)を算出しています。GPAの計算式は次のとおりです。（小数点第3位以下切捨て）

$$GPA = \frac{[(\text{科目の単位数}) \times (\text{その科目で得たGP})] \text{の総和}}{GP \text{ を得た授業科目の単位数の総和}}$$

- (1)各科目の成績評価にグレード・ポイント(GP)を付与し、全履修科目の単位当たりの平均値(GPA)を算出します。
- (2)本学入学前に修得した他大学での単位や文学科学大臣が定める検定試験合格者に対する単位認定科目等は、GPAの計算の対象としません。
- (3)再履修した場合には、再履修する前の単位数をGPを得た授業科目の単位数の総和から除外して計算します。
- (4)GPAの算出日は各学期末とし、学期毎の学期GPA及び通算GPAを算出します。

(注意)

- 通算GPAが1.5未満の場合は、保証人(保護者等)ならびに学生本人に対し、成績不振の注意勧告を行います。該当学生は、次学期の履修登録期間終了までにクラスアドバイザーとの個別面談により学修指導を受けなければなりません。
- 通算GPAが2学期連続して1.0未満の場合は、成業の可能性があるかと判断される場合を除き、保証人(保護者等)ならびに学生本人に対し、退学勧告を行います。ただし、この退学勧告は退学を強制するものではありません。